
精霊戦士 ピュアハート

Sebolt

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

精霊戦士 ピュアハート

【コード】

N0267M

【作者名】

Seabolt

【あらすじ】

ごく普通の学生、凜は、偶然、同じ学校に通う結菜が何者かと戦っている姿を目撃し、巻きこまれる。二人の運命は・・・

いつもの通学路

いつもの風景

それは、突如、目の前で起こった。

同じ学校の少女、一目で気がついた。学校でも、ボーイッシュで活発、

でも結構かわいい子だと凜は、思っていた。

髪は、ショートでかわいい耳がちらり、目は、パツチリとして、きりりとしている。

体は、すらつとしていて、足も長い……

こんな子が、なんで……

凜は、その光景に目を疑った。

目の前に、なんと、変なやつが……

そいつの頭は、手の平のような形をしており、

どっかで見えたような、しゃべり方も、しかも関西弁……

「ばあ、貴様のこれから、グロ騎士団に、いれるかなあ」間抜けな会話……

彼女は、その変な相手と、戦っていた。

しかも、彼女の肩には、ジャージ姿のおっさん……

変なやつらの攻撃、ジャージのおっさんが、危ないと叫び、よけたと思えば、

彼女は、「とう」とスカートがめくれ、キックを入れる……

手の平のような形の顔をしたやつは、キックをよけると凜に気づいた。

「ふふふ……」と凜に目をやる怪しいやつ。

「えっ」と驚きを隠せない凜、

「貴様を人質に……」と凜に襲いかかってきた。

「あぶない!!!」とボーイッシュな少女が、凜の前に立ち、

手の平のような形の顔をしたやつが攻撃を受けた。

「大丈夫！あなた、あのグロ騎士が見えるの？」と聞いてきた。

「えっ！？あれグロ騎士って言うの。」と自分の目を疑った。

「なんか、え〜っと、あの手の平のような顔のやつ？なんか、弱そう・・・」

「なに言ってるの？あいつは強い・・・」

「なにをごちゃごちゃ言ってるんだ・・・俺を無視しやがって・・・とグロ騎士が攻撃してきた。

「きゃあー」と二人が叫ぶ、

「いまだ、結菜、」

「はい。」彼女は、おもむろに、腕時計に手をあてた・・・

腕時計から光が発した。

そして、着ていた服が輝きだした。

「精霊のみなのもとに・・・今、わたしに、力を・・・」

結菜の服は、薄いピンクのスカートには、中世の女性がきる甲冑のような

真っ赤な胸当てに、そして、下は、黒いスパッツ足元は、銀色のブリーツ

同時に凜の服も輝きだした「えっ・・・えっ・・・！？きゃ〜」

結菜は「精霊戦士 ピュアハナ！」とかつこよく変身を済ました。

「行くわよ。ピュアツル！」

そこには、青色の学生服の上下に白いジャージをはいて、

両手に黄色汚れ止め・・・

そして、どよ〜んとした顔の凜いた・・・

「いやよ・・・これじゃ、・・・」と今にも泣きそうになっていた

「もう・・・あきらめてよ。今は、あいつを倒さないと。」

「だっつ〜とところで。私がピュアツル？なの、しかも勝手に服まで・・・」

【そんなこといってるひまないの・・・】
と二人で、話している。

「貴様ら、また俺を、無視しやがって・・・」とグロ騎士は攻撃してきた。

「きゃあ〜」

「だから、今は、戦うの。わかった。ツル！」

「もうっ・わかった・・・」と思っても、凜は、何も戦い方を知らなかった。

「ピュアソード・・・」とハナは、おもむろに剣を取り出し、

「小生意気な・・・ブラックファイヤー」と黒い炎を出した。

「ピュア シールド」とハナは、黒い炎を防いだ。

「ほーリアタック・・・！！」とグロ騎士を攻撃した。

「ぐああ〜 あぶない、あぶない・・・」とよけた。

すごいとツルは思った、しかし自分には、武器がない・・・

「えっと？」と迷っているうちに

グロ騎士がツルを見てニヤリと笑った「貴様から血祭りに・・・」と「ブラックファイヤー！！」とまた黒い火を吐いてきた。

「えっ！？ えっ！？ きゃー」と必死によける

「このチョコマカトしやがって！！ブラックファイヤー！！」

「わっ！わっ！！」とよけるツル

そこに、「頭のペンをとってみて！！武器になるから」ハナが叫ぶ・・・

「えっ！ペン？」と頭をさわるとペンが「あつた！」とペンを抜いた。

そこには、ハリセンが「えっ、ハリセン！！」とツルがまた暗くなつた

「どうやってハリセンで戦うっていうの！！」と半分やけになっていた。

「はっはっはっ！やはり貴様から血祭りだ〜」とグロ騎士がツルを攻撃した。

「なんで！私ばかり・・・」と完全にぶちきれたツル

「ハリセン五月雨アタック！！」とハリセンがバシバシバシつとグ

口騎士を襲った。

「ぐああー！」と叫びひるむ、「今よ・・・」とハナがビュアーソードを高く持ち上げた。

「すべての精霊のみなのもとに・・・今こそ、悪を討つ！ぴゅあーホーリーアタック」

とビュアーソードが輝き、その光線が剣の先に集まり、ピュアソードを振り下ろすと同時に

その光は、光の矢となり、グロ騎士に直撃した。

「ぐぎゃー」と苦しむ「今よ、ツル・・・」とハナがいうと

「すべての精霊のみなのもとに、すーぱーストリングス」というとハリセンが

「2ば〜い、2ば〜い」と言いつつと徐々に大きくなり、約10倍の大きさになった。

「スーパーブスター」というとハリセンの後ろにブスターがついた。

その状態を見たグロ騎士が「待て、待て・・・話せばわかる・・・」

「ハリセンアタック！！」とツルがいうと同時にロケットブスターが轟音ともに噴射した。

ハリセンが動き、やがて音速を超え・・・

どごとんと爆音を轟かせグロ騎士にあたった。

「どああ〜！！」という音共にグロ騎士は遠くかなたは吹き飛ばされ・・・

やがて、きらりと星のように光って消えた。

「ツル、ありがとう・・・ところで・・・わたし、結菜よろしく」

「よろしく・・・私、凜・・・いっぱい聞きたいことあるけど・・・」

「そうよね、」

「そうよ・・・まず、私がこんな格好なの？」

「そうよね、髪の毛長い、おとなしそうなあなたは何で、こんな格好なのかしら？」

と結菜は、不思議そうに凜の格好を見た。

「それはじゃ、・・・」と結菜の肩からよっころらせとジャージ姿のおっさん

「ねえ。このジャージ姿のおっさんはだれ？」

「おっさんとは、なんじゃ、おっさんとは・・・わしは、エルフじや」

「え・・・エルフ！？」と間の抜けた声を上げた・・・

「エルフって・・・あの・・・はっはっはっひっひっエルフだって」と凧は大笑いをしだした。

結菜は、しばらく、黙っていたが我慢できずに「もう、凧ってば・・・

「仕方ないじやろ、わしの見え方は、その人の感性によって異なるのじゃ

だから、凧には、わしの姿がそう見えるのじやろ。」とエルフが凧をみると

コクツとうなずいた。

「ところで、本当にこんな格好で・・・まあいいわ、で何なのあのグロ騎士？」

「ああ、あれは、人間から夢と希望を取り、金と強欲へ向かわす悪いやつの仲間だ」

「で、結菜が戦っているの・・・」と凧が聞くと結菜がコクリとうなずいた。

「それは、結菜が、わしを助けたことが始まりだ。」とエルフが話し始めた

「われらの女王 眞^ま実^み様^{さま}が、いなくなっしてから・・・夢と希望がなくなっ

そんな中。われわれが気づいたのじゃ、人間が夢や希望がなくなっ

たから、いなくなっただんじやと
そして、わしらは、旅に出たのじゃ・・・夢と希望を持った人間に会うために・・・

そこであっただのが、結菜じゃ・・・」

「そうでしたか・・・」

「凜・・・手伝ってくれるわよね？」と結菜が覗き込んだ

「ええ、別にいいわよ」と話しているうちに服が元に戻った。

そして、結菜は気づいた

「あっ・・・同じ学校？」

と笑いが二人を包んだ

「おっほん、今度は、凜の精霊を探さねば・・・凜にわしが見えた
ということは

本来、精霊がついているはずじゃ・・・」とエルフが言つと

「今度、凜の家に言ってもいい？」

「いいわよ、でも・・・そんなんで見つかるの？」と凜は不思議そう
に結菜を見る・・・

「精霊は、身の回りでそつと潜めているものなんじゃ・・・」とエ
ルフが胸を張って
いうと。

「何を偉そうに・・・ジャージ姿のおっさんが・・・」と凜が笑い
出した

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0267m/>

精霊戦士 ピュアハート

2010年10月11日17時49分発行